

令和3年度

茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計
決算審査意見書

東海村監査委員

目次

令和3年度茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計決算審査意見…	1
第1 審査の期日	1
第2 審査の対象	1
第3 審査の方法	1
第4 審査の結果	1
第5 審査の概要	1
1 業務実績	2
2 予算の執行状況	3
3 経営成績	3
4 財政状況	4
5 解散に伴う精算事務について	5
6 審査の結び	6

令和3年度茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計決算審査意見書

第1 審査の期日

令和4年7月25日

第2 審査の対象

- 1 令和3年度茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計決算書
- 2 令和3年度茨城北農業共済事務組合農業共済事業報告書及び附属書類

第3 審査の方法

審査にあたっては、審査の対象とした書類と関係諸帳簿及び証拠書類とを抽出して照査し、計数の確認を行うとともに、組合の解散に伴う事務について、関係書類により確認した。なお、審査の過程では、関係職員から執行状況や必要事項の説明を聴取して審査を行った。

第4 審査の結果

審査の対象とした書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は正確であることを認める。

また、予算の執行及び組合の解散に伴う財産等の処分も、正確に処理されていると認める。

第5 審査の概要

経営状況及び財政状況等審査の概要は、次に述べるとおりである。

1 業務実績

(1) 農作物共済

引取面積は、504,680 a となり、前年度に比べ 63,723 a (11.2%) の減少となった。支払共済金は、10,731,437 円であった。

(2) 家畜共済

引受頭数は、82,676 頭となり、前年度に比べ 2,167 頭 (2.7%) の増加となった。支払共済金は、828,188,685 円であった。

(3) 果樹共済

引受面積は 0 a となり、前年度に比べ 25 a (100.0%) の減少となった。支払共済金は 0 円であった。

(4) 畑作物共済

引受面積は 19,178 a となり、前年度に比べ 3,485 a (15.4%) の減少となった。支払共済金は、6,054,574 円であった。

(5) 園芸施設共済

引受棟数は 1,365 棟となり、前年度に比べ 122 棟 (8.2%) の減少となった。支払共済金は、528,011 円であった。

第 1 表 業務実績表

(単位：円，%)

区分	項目	単位	令和 3 年度	令和 2 年度	比較増減	対前年度比 (%)
1 農作物共済	引受面積	a	504,680	568,403	△ 63,723	△ 11.2
	被害加入者	人	75	160	△ 85	△ 53.1
	支払共済金	円	10,731,437	20,757,916	△ 10,026,479	△ 48.3
2 家畜共済	引受頭数	頭	82,676	80,509	2,167	2.7
	死産事故	頭	1,628	1,741	△ 113	△ 6.5
	病傷事故	件	26,335	25,937	398	1.5
	支払共済金	円	828,188,685	901,844,689	△ 73,656,004	△ 8.2
3 果樹共済	引受面積	a	0	25	△ 25	△ 100.0
	支払共済金	円	0	554,500	△ 554,500	△ 100.0
4 畑作物共済	引受面積	a	19,178	22,663	△ 3,485	△ 15.4
	被害加入者	人	13	16	△ 3	△ 18.8
	支払共済金	円	6,054,574	2,899,204	3,155,370	108.8
5 園芸施設共済	引受棟数	棟	1,365	1,487	△ 122	△ 8.2
	被害棟数	棟	13	57	△ 44	△ 77.2
	支払共済金	円	528,011	3,853,666	△ 3,325,655	△ 86.3

2 予算の執行状況

共済事業収益の決算額は 2,122,530,483 円で、予算額に対し 86.4%の執行率となっている。

共済事業費用の決算額は 2,056,612,625 円で、予算額に対し 83.7%の執行率となっており、399,253,375 円の不用額が生じている。

第2表 収益的収支の予算執行状況

(単位:円, %)

区 分	予算額	決算額	執行率	予算額に対する決算額の増減
1共済事業収益	2,455,866,000	2,122,530,483	86.4	△ 333,335,517
(1)営業収益	1,773,778,000	1,447,858,352	81.6	△ 325,919,648
(2)営業外収益	662,745,000	662,840,362	100.0	95,362
(3)特別収益	19,343,000	11,831,769	61.2	△ 7,511,231
2共済事業費用	2,455,866,000	2,056,612,625	83.7	399,253,375
(1)営業費用	1,755,577,000	1,375,386,568	78.3	380,190,432
(2)営業外費用	2,044,000	0	0.0	2,044,000
(3)特別損失	681,240,000	681,226,057	100.0	13,943
3予備費	17,005,000	0	0.0	17,005,000

3 経営成績

営業収益が 1,447,858,352 円、営業費用が 1,375,386,568 円であったため、営業利益が 72,471,784 円となり、前年度に比べ 28,405,176 円増加している。また、営業外収益が 662,840,362 円、営業外費用が 0 円であったため、経常利益は 735,312,146 円となっている。

当年度は特別利益が 11,831,769 円、特別損失が 681,226,057 円あるため、差引き 65,917,858 円の純利益を計上している。

第3表 損益計算書

(単位：円，%)

項目	令和3年度	令和2年度	比較増減	対前年度比
(1) 営業収益	1,447,858,352	1,550,625,236	△ 102,766,884	△ 6.6
(2) 営業費用	1,375,386,568	1,506,558,628	△ 131,172,060	△ 8.7
営業利益(A)	72,471,784	44,066,608	28,405,176	64.5
(1) 営業外収益	662,840,362	3,162,548	659,677,814	20,859.1
(2) 営業外費用	0	33,418,178	△ 33,418,178	△ 100.0
経常利益(B)	735,312,146	13,810,978	721,501,168	5,224.1
特別利益(C)	11,831,769	19,949,027	△ 8,117,258	△ 40.7
特別損失(D)	681,226,057	32,521,775	648,704,282	1,994.7
当年度純利益(B+C-D)	65,917,858	1,238,230	64,679,628	5,223.6
前年度繰越利益剰余金	0	0	0	-
当年度未処分利益剰余金	65,917,858	1,238,230	64,679,628	5,223.6

4 財政状況

資産総額は1,436,246,917円で、前年度に比べ、747,442,937円(34.2%)の減少となっている。これは、現金預金、一時貸付金が減少したことと、未収金が0円となったことによるものである。

負債総額は964,616,855円で、前年度に比べ、808,010,650円(45.6%)の減少となっている。これは主に、未払金が0円となったこと、解散により賞与引当金、退職給付引当金を計上しなかったことによるものである。

資本総額は408,895,564円で、前年度に比べ、2,166,785円(0.5%)の減少となっている。これは利益剰余金の減少によるものである。

なお、資産合計と負債資本合計の差額の業務勘定剰余金62,734,498円は、農業共済団体の経理処理要領により、引当金にも資本にも計上されず、新組合へ引継ぐこととなっている。

第4表 貸借対照表

(単位：円，%)

項目	令和3年度	令和2年度	比較増減	対前年度比(%)
1 流動資産	1,340,361,413	2,087,789,538	△ 747,428,125	△ 35.8
(1) 現金預金	914,812,994	1,575,218,644	△ 660,405,650	△ 41.9
(2) 一時貸付金	425,548,419	440,840,846	△ 15,292,427	△ 3.5
(3) 有価証券	0	0	0	-
(4) 未収金	0	71,730,048	△ 71,730,048	△ 100.0
(5) その他流動資産	0	0	0	-
2 固定資産	95,885,504	95,900,316	△ 14,812	△ 0.0
(1) 有形固定資産	124,282,376	126,461,376	△ 2,179,000	△ 1.7
減価償却累計額	△ 35,229,562	△ 37,408,560	2,178,998	5.8
(2) 無形固定資産	74,770	89,580	△ 14,810	△ 16.5
(3) 投資その他の資産	6,757,920	6,757,920	0	0.0
資産合計	1,436,246,917	2,183,689,854	△ 747,442,937	△ 34.2
3 流動負債	442,289,921	556,655,850	△ 114,365,929	△ 20.5
(1) 一時借入金	425,548,419	440,840,846	△ 15,292,427	△ 3.5
(2) 未払金	0	85,269,205	△ 85,269,205	△ 100.0
(3) 責任準備金	16,652,855	16,659,591	△ 6,736	△ 0.0
(4) 賞与引当金	0	13,782,000	△ 13,782,000	△ 100.0
(5) その他流動負債	88,647	104,208	△ 15,561	△ 14.9
4 固定負債	522,326,934	1,215,971,655	△ 693,644,721	△ 57.0
(1) 退職給付引当金	0	60,629,487	△ 60,629,487	△ 100.0
(2) 業務引当金	465,844,937	1,098,860,171	△ 633,015,234	△ 57.6
(3) 修繕引当金	56,481,997	56,481,997	0	0.0
(4) 農家拠出金	0	0	0	-
負債合計	964,616,855	1,772,627,505	△ 808,010,650	△ 45.6
5 資本	408,895,564	411,062,349	△ 2,166,785	△ 0.5
(1) 利益剰余金	405,712,204	409,824,119	△ 4,111,915	△ 1.0
法定積立金	191,384,526	190,914,206	470,320	0.2
特別積立金	214,327,678	218,909,913	△ 4,582,235	△ 2.1
(2) 当年度未処分利益剰余金	3,183,360	1,238,230	1,945,130	157.1
繰越欠損金年度末残高	0	0	0	-
当年度純利益	3,183,360	1,238,230	1,945,130	157.1
負債資本合計	1,373,512,419	2,183,689,854	△ 810,177,435	△ 37.1

5 解散に伴う精算事務について

(1) 構成団体の協議書について

茨城北農業共済事務組合の解散について、構成団体（日立市・常陸太田市・高萩市・北茨城市・ひたちなか市・常陸大宮市・那珂市・東海村・大子町）で以下の書類により協議されていることを確認した。

- ①茨城北農業共済事務組合の解散に関する協議書（令和3年12月27日付）
- ②茨城北農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議書（令和3年12月27日付）
- (2) 官公庁への届出について
茨城北農業共済事務組合解散届出書（令和4年1月13日付）が、茨城県知事宛てに提出されていた。
- (3) 預金残高について
令和4年3月31日現在における預金残高914,812,994円については、金融機関残高証明書により確認した。
- (4) 財産の引継ぎについて
農業共済組合合併引継書（令和4年4月1日付）により、いばらき広域農業共済組合に引継がれていた。

6 審査の結び

本村の農業は、特産品である干し芋がブームになるなど明るい兆しも見えているが、他の地域と同様に農業者の高齢化、後継者不足により全体として農業者は年々減少している。

農業経営には、米価下落に代表される収益の低下、自然災害等による収量の減少、近年においてはコロナ禍による取引の減少など様々なリスクがあり、本事業は、農業者が受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資することを目的としている。

茨城北農業共済事務組合は、令和4年3月31日をもって解散し、他の3組合等と合併して新たに「いばらき広域農業共済組合」が4月1日に設立された。今後も引き続き加入促進を図るとともに、効率的・安定的な事業運営と組合員へのサービスの向上に努められることを望むものである。

以上、審査意見書として報告する。

令和4年8月18日

東海村監査委員 土尻 滋
東海村監査委員 大内 則夫